



会社名 J.フロント リテイリング株式会社  
 コード番号 3086  
 代表者名 代表取締役社長 山本 良一  
 お問合せ先 経営戦略統括部  
 グループ広報・IR担当  
 TEL 03-6895-0178

**2013年8月度 J.フロント リテイリング 連結営業報告**

1. セグメント別売上高（対前年増減率：％）

	8月度	3～8月度累計
百貨店事業	2.0 ( 5.5 )	4.4 ( 6.2 )
パルコ事業	—	—
卸売事業	16.7	21.6
クレジット事業	5.6	4.3
その他事業	▲ 16.4	▲ 5.0
連結合計	20.1	22.2

(注) 2012年9月度からパルコ事業を新たに追加表示し、2013年3月度からスーパーマーケット事業を除外しました。  
 なお連結合計からパルコ事業及びスーパーマーケット事業を除いた8月度の対前年増減率は3.2%増(パルコ事業の対前年増減率は0.2%増)、  
 連結合計からパルコ事業及びスーパーマーケット事業を除いた3～8月度累計の対前年増減率は5.1%増(パルコ事業の対前年増減率は0.8%増)。  
 百貨店事業8月度の( )内は、大丸ららぽーと横浜店、大丸新長田店(いずれも2013年1月31日営業終了)、松坂屋銀座店(銀座地区再開発・建替えのため  
 2013年6月30日一旦営業終了)を除く既存店ベース。  
 百貨店事業3～8月度累計の( )内は、大丸ららぽーと横浜店、大丸新長田店の3～8月度累計と、松坂屋銀座店の7・8月度を除く既存店ベース。

2. 売上高概況

1) 百貨店事業

・8月度の百貨店事業の売上高は、ラグジュアリーブランドや美術宝飾品、家具・敷物が大きく売上を伸ばし牽引したほか、猛暑によりTシャツ、パラソル、涼感寝具など盛夏アイテムが好調に推移し、中旬以降はワンピースや紳士スーツなど秋もの定価商品にも動きが見られたことなどから、大丸松坂屋百貨店合計では対前年6.3%増、関係百貨店を含めた百貨店事業合計では同5.5%増となった。

2) パルコ事業

・猛暑により、水着や機能性素材のインナーウェア、家電（エアコン）、カフェなどが好調に推移したことに加え、下旬からは、衣料品をはじめ身回品、雑貨、グルメ・食品など全アイテムで秋の商材が順調に立ち上がったことから、パルコ事業全体では対前年0.2%増となった。

3) その他

・卸売事業の大丸興業は、ソフトビジネス部門で靴などのファッション雑貨や調理用品が好調であったほか、食品部門では水産品が大幅に売上を伸ばし、対前年16.7%増となった。  
 ・クレジット事業のJFRカードは、加盟店手数料収入の増加やリボ払いを利用されるお客様の増加などが寄与し、対前年5.6%増となった。  
 ・その他事業は、J.フロント建装の前年大型改装工事売上計上の反動減の影響が大きく、対前年マイナスとなった。

お問合せ先	J.フロント リテイリング株式会社	グループ広報・IR担当
	TEL	03-6895-0178
	FAX	03-6674-7565

## 2013年8月度 百貨店事業 営業報告

### 1. 売上高および入店客数（対前年増減率：％）

	8月度		3～8月度累計	
	売上高	入店客数	売上高	入店客数
大丸 心齋橋店	▲2.3	▲3.8	▲1.0	▲1.8
大丸 梅田店	▲5.6	▲5.4	▲4.8	▲4.3
大丸 東京店	36.3	31.2	35.6	34.7
大丸 浦和パルコ店	5.1	6.2	4.3	6.0
大丸 京都店	2.7	2.0	0.7	2.9
大丸 山科店	▲1.4	▲0.7	▲0.2	1.3
大丸 神戸店	1.8	▲5.8	1.7	▲5.4
大丸 須磨店	5.2	0.8	6.6	1.6
大丸 芦屋店	1.4	1.0	0.0	▲0.0
大丸 札幌店	6.9	5.0	5.0	3.9
松坂屋 名古屋店	17.1	11.9	11.5	8.2
松坂屋 上野店	▲0.5	1.7	▲1.6	▲2.0
松坂屋 静岡店	3.4	1.8	3.0	2.4
松坂屋 高槻店	▲1.4	5.0	▲0.2	4.1
松坂屋 豊田店	3.2	8.7	3.7	4.2
<b>大丸松坂屋百貨店合計</b>	<b>6.3</b>	<b>4.4</b>	<b>7.0</b>	<b>4.5</b>
博多大丸	0.3	▲3.2	1.4	▲2.5
下関大丸	▲2.0	5.5	▲0.9	1.9
高知大丸	3.5	5.6	0.5	▲2.6
<b>百貨店事業合計</b>	<b>5.5</b>	<b>4.0</b>	<b>6.2</b>	<b>3.9</b>

(注) ・8月度の合計は、大丸ららぽーと横浜店、大丸新長田店(いずれも2013年1月31日営業終了)、松坂屋銀座店(銀座地区再開発・建替えのため2013年6月30日一旦営業終了)を除く既存店ベース。前年に上記3店舗を含めた8月度の対前年増減率は、大丸松坂屋百貨店合計 2.3%増、百貨店事業合計 2.0%増。  
 ・3～8月度累計の合計は、大丸ららぽーと横浜店、大丸新長田店の3～8月度累計と、松坂屋銀座店の7・8月度を除く既存店ベース。前年に大丸ららぽーと横浜店、大丸新長田店の3～8月度累計と、松坂屋銀座店の7・8月度を加えた3～8月度累計の対前年増減率は、大丸松坂屋百貨店合計 4.9%増、百貨店事業合計 4.4%増。

### 2. 大丸松坂屋百貨店 商品別売上高（対前年増減率：％）

	8月度	3～8月度累計
紳士服・洋品	3.9	5.0
婦人服・洋品	8.4	7.0
子供服・洋品	9.8	5.1
その他の衣料品	12.2	13.7
衣料品計	8.0	6.8
身回品	2.9	9.8
化粧品	2.3	0.7
美術・宝飾・貴金属	16.7	36.6
その他雑貨	39.7	24.3
雑貨計	11.2	19.1
家具	17.3	17.7
家電	▲26.4	▲0.3
その他の家庭用品	1.7	2.1
家庭用品計	3.6	5.6
生鮮	0.2	▲2.0
菓子	3.4	4.4
惣菜	8.8	10.3
その他食料品	7.0	2.9
食料品計	4.9	4.1
食堂・喫茶	4.7	3.3
サービス	21.5	6.8
その他	▲1.2	▲7.1
合計	6.3	7.0

(注) ・8月度の合計は、大丸ららぽーと横浜店、大丸新長田店(いずれも2013年1月31日営業終了)、松坂屋銀座店(銀座地区再開発・建替えのため2013年6月30日一旦営業終了)を除く既存店ベース。  
 ・3～8月度累計の合計は、大丸ららぽーと横浜店、大丸新長田店の3～8月度累計と、松坂屋銀座店の7・8月度を除く既存店ベース。

### 3. 売上高概況

・婦人服・洋品は、ラグジュアリーブランドが大きく売上を伸ばしたほか、ワンピース、ニットなど秋物衣料にも動きが見られた。紳士服・洋品は、スーツやシャツなどの動きが良かった。身回品は、パラソル、サングラスなどの盛夏アイテムや旅行用品が活発に動いた。雑貨は、美術、時計宝飾品などの高額品が好調を持続した。食料品は、本年6月に改装グランドオープンした名古屋店や、前年秋に増床した東京店などが牽引した。